

別表 建造物指定に係る調査資料作成について

作成様式	景観重要建造物 指定様式(別紙)	歴史的風致形成建造物 任意様式
<b>(1) 対象建造物の調査記録</b> 対象建造物の全体的な様子を把握できるもので、下記の項目を含むもの。 (カラー)	2 頁程度	2 頁程度
a 名称 対象建造物の名称	○	○
b 所在地 対象建造物の所在地	○	○
c 対象範囲 対象建造物の範囲	○	○
d 員数 対象建造物の棟数など	○	○
e 建築年代 棟別の建築年代及び改修年代	○	○
f 用途 対象建造物の用途	○	○
g 対象建造物の規模 棟別の構造、階数、最高高さ、棟高さ、梁間、桁行、延床面積及び建築面積	○	○
h 指定対象となる建造物及び指定対象外となる建造物の概要 ① 指定対象となる建造物については、構造・規模、建築年代、用途、最高高さ、床面積 ② 工作物(門、塀、供待、駒寄等)の場合は、構造・規模、建築年代、用途、最高高さ ③ 庭の場合は、植栽の樹種、灯籠の種類、庭石等 ④ 指定対象外となる建造物については、規模・構造、建築年代、用途、対象外となる理由	○	○
i 対象建造物の特徴 ① 敷地の位置、形状及び建造物や庭等の配置の状況 ② 指定対象となる建造物別に規模・構造、外観の特徴、間取り等及び改修の状況 ③ 庭等の特徴	○	○
j 形成する歴史的風致 ① 由緒・沿革(地域や所有者の歴史) ② 建築年代の根拠及び改修等の履歴 ③ 歴史的な活動の概要(使われ方の内容、変遷)	※歴史的風致形成建造物との重ね指定の場合は記載要	○ ※京都の歴史的風致との関わりについても記載すること
k 指定理由 歴史的風致形成建造物及び景観重要建造物指定理由 (対象建造物の持つ歴史的な変遷とその考察)	○	任意
<b>(2) 対象建造物に係る図面等</b> 対象建造物の全体的な様子を把握できるもので、下記の項目を満たしたもの。	○	○
a 付近見取図 2,500分の1程度の都市計画地図を背景とし、方位、道路及び目標となる建造物を明示したもので、対象建造物の周辺の状況を示すもの。	○	○
b 配置図(1階平面図と兼用可) 200分の1程度で敷地の形状及び当該敷地内の建造物及び庭(植栽の樹種、灯籠の種類、庭石等)の配置・名称を表した図面。隣地、道路等との関係を示し、敷地の寸法、高低差及び建物と境界線の寸法、写真撮影方向等を記入したものの。(A3、1頁程度)	○	○
c 各階平面図 100分の1程度で建造物を真上から見下ろし、各階毎の間取り、開口部、部屋の用途、主要な設備及び作り付け家具等を表した図面で、主要部の寸法等を記入したものの。(A3、各階1頁程度)	○	○
d 立面図 100分の1程度で建造物を東西南北の4方向から垂直に見たもので、建造物の外観、屋根の形状や勾配、材料、主要な外壁仕上げ及び外装建具の形状を表した図面。最高高さ、軒高等の主要な寸法を記入したものの。(A3、1頁程度)	○	任意
e 屋根伏図 100分の1程度で屋根を真上から見下ろし、屋根の形状や勾配を表した図面で、主要部の寸法等を記入したものの。(A3、1頁程度)	○	任意
<b>(3) 周辺状況、外観及び内観写真</b> 対象建造物の敷地周辺の状況、前面道路からの外観、座敷等代表的な内観、東西南北の4方向から外観を撮影し、建造物の現況、特徴及び通り景観を表したものの。(カラー)	○ (4頁程度)	○ (3頁程度)
<b>(4) その他必要となる資料の作成及びその印刷</b>	○	○ (歴史的な活動や建築年代の根拠が分かる写真等)